



ID: 1184

科目名	基礎技能(身体表現)【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	大金 朱音			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	集中		単位数	2	
授業形態	実技	授業形式			履修形態	選択	
授業概要							
・実技を通して表現する楽しさや表現方法を知るだけでなく、教育者として自らが表現教育の指導計画を立案できるように、模擬授業の研究も含めた内容を行う。							
到達目標							
・授業の到達目標は、幼児の豊かな感性や創造性を生かし、自己表現する意欲および技能を育てるための援助の方法を身体活動による実技を通して実践できるようになることである。・授業のテーマは、「表現する楽しさ」を出発点に、自ら踊ったり、イメージをふくらませたり、実践者自らが「楽しさ」を享受し、幼児に教授できるようになることである。							
授業計画							
第1回	ガイダンス						
第2回	幼児教育における「身体表現」および「表現する楽しさ」について						
第3回	幼稚園教育要領および保育園保育指針における「表現」「身体表現」の取り扱いについて						
第4回	身体表現のための基本動作 歩く, 走る, 投げる, 跳ぶなどの動作を用いた動きづくり						
第5回	表現の拡張(1) ごっこ(模倣)遊びからリズムあそび, リズムダンスへ						
第6回	表現の拡張(2) 劇あそびから生活発表会へ						
第7回	表現の拡張(2) 運動あそびから運動会へ						
第8回	作品づくり 各グループでテーマ決定, ごっこ(模倣)遊びの創作						
第9回	作品発表会 各グループの作品を発表①						
第10回	作品づくり 各グループでテーマ決定, 劇あそびの創作						
第11回	作品発表会 各グループの作品を発表②						
第12回	作品づくり 各グループでテーマ決定, 運動遊びの創作						
第13回	作品発表会 各グループの作品を発表③						
第14回	模擬授業の実践と研究 指導計画の作成, 模擬授業の実施						
第15回	総括						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
実技を中心とする授業となるため、出席および授業態度を重要視する。また、グループでの作品作りや模擬授業を行うので、積極的に取り組む姿勢や、課題の完成度を総合的に評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				20	60		20
授業外学習			テキスト、教材				
なし			テキスト、教材については、適宜配布します。				
参考書			受講生へのメッセージ				
「保育と幼児期の運動あそび」岩崎洋子編, 萌文書林, ISBN 978-4-89347-130-7「すこやかな子どもの心と体を育む運動遊び 第2版」井上勝子編, 健帛社, ISBN 978-4-7679-3268-2			体を使って表現する楽しさを味わってください。運動のできる服装で受講してください。筆記用具を忘れずに。授業中の携帯電話使用は必要時以外は禁止です。				
キーワード							
保育士, 幼稚園教諭, 表現, 身体表現, 運動あそび							